

1,800人超の高専卒社員が活躍中!

※2025年8月時点

社会課題を解決する 最先端のものづくりを 仕事にしよう。

日本初の鉄製汽船や1万トンを超える大型客船の製造。
自動車、航空機といった製品をつくりあげ、日本の輸送インフラを構築。
さらに、初の国産ロケットの開発、打ち上げに成功。

私たち三菱重工グループは
明治17年よりものづくりを通じて
変化する社会課題の解決に挑み
人々の豊かな暮らしの実現に寄与してきました。

脱炭素電源への需要の高まり
生成AIの普及による電力需要の拡大
先進国における労働力不足など
いま、世界が抱える課題はより複雑化しています。

その解決の第一歩を踏み出すために必要なのは
いつの時代も、ものづくりの技術です。

長い歴史の中で培ってきた技術があるからこそ
三菱重工にしか導き出せない答えがあります。

最先端の技術を体感できる環境で、
ぜひ、あなたも社会課題を解決するための
ものづくりに挑戦してみませんか。



三菱重工について

創業140年以上。陸、海、空、そして宇宙で。
時代に先駆けた挑戦を通じて社会の発展に貢献する企業です。

連結売上収益 5兆271億円 	グループ従業員数 77,274名 	
海外グループ会社数（連結） 192社 	海外売上収益率 56.5% 	国内グループ会社数 64社 

※2024年度

keyword

研究開発費 **1,783億円** 特許保有件数 **26,158件** 設備投資額 **2,004億円**

社会貢献活動費 **14億円** 事業領域の広さ **500以上の製品** 高砂水素パーク稼働 **世界初!**

ガスタービン世界シェア **No.1** (36%) ESG領域で **世界的な評価を獲得**※1

ロケット・宇宙分野で **世界をリード**※2 商用CO₂回収プラント **世界トップシェア**※3

※1 Dow Jones Sustainability Index, World Index 構成銘柄に選定!
 ※2 H-IIAロケット打上げ成功率97.9%。H-IIBロケット打上げ成功率100%
 ※3 排ガスからのCO₂回収設備容量ベースで

business 主な事業

エネルギー

- 火力発電システム*
 - 原子力発電システム
 - コンプレッサ
 - 航空エンジン
 - 舶用機械
- ※ガスタービン・コンバインドサイクル(GTCC)、スチームパワー及び排煙処理システムを含む



プラント・インフラ

- 商船
- エンジニアリング
- 環境設備
- 製鉄機械
- 機械システム



物流・冷熱・ドライブシステム

- 物流機器
- エンジン
- ターボチャージャ
- 冷熱製品
- カーエアコン



航空・防衛・宇宙

- 民間航空機
- 防衛航空機
- 飛行体
- 艦艇
- 特殊車両
- 特殊機械(魚雷)
- 宇宙機器



日本各地でものづくりを行っています！

国内グループ会社数（連結）は68社。グループ企業の連携をシナジー効果に繋げ、グローバル市場での競争力をさらに強化しています。



理系全般の知識が活かせる仕事があります！

三菱重工には高専で培った知識を幅広い職種で活かすことができます。自分の知見やスキルが社会貢献に直接結びつく製品づくりに役立つことを実感できるやりがいのある仕事です。

<p>研究</p>  <p>専門的な知識と三菱重工グループの技術力を活かして、新技術・新機種開発の立案から具体的な推進、フォローまで行います。</p>	<p>設計</p>  <p>概念的な設計を行う基本設計、実際のものづくりに直結する詳細設計、全体を把握・コントロールするプロジェクト設計を行います。</p>	<p>生産技術管理</p>  <p>生産戦略の立案、機械・機器の導入、工程管理に加え、製造工程に必要な加工技術や生産システムの研究・開発などを行います。</p>
---	--	--



<p>施工管理</p>  <p>海外を含む現地で、各機器や設備を建設する場面で、工事計画の立案から工程管理・安全管理まで、技術向上に関する仕事を行います。</p>	<p>品質保証</p>  <p>設計、製造段階での品質管理をチェックし、製品クレームをなくしたり、さらなる品質向上に向けた活動や検査業務なども行います。</p>	<p>システム開発</p>  <p>最先端ICT技術を駆使し、製品・製造の知能化・高機能化を実現するとともに、情報セキュリティ強化、ITインフラ整備などを行います。</p>
---	--	--

研究



八浪 真平
総合研究所
振動研究部 振動第二研究室
2013年入社
機械電気工学科卒

印象に残っている仕事を教えて！

当社のガスタービンを含めた国内プラントが、世界最高効率を実現しました。そのガスタービンの現地試運転に携わったことは強く印象に残っています。このとき電力需要が逼迫しており、当該プラントの始動により安定した電力供給が実現。とてもやりがいを実感しました。



one day schedule



8:30
出社、ラジオ体操、朝礼

出社後は室全員でラジオ体操を行い、その後室全体朝礼を行います。



9:30
作業・計測実施

予め作成した要領書や手順書、作業内容に基づいて作業・計測を行います。



10:00
打ち合わせ・会議

進捗中の案件に関する打ち合わせや今後の業務についての会議。



12:00
お昼休憩

食事後は同僚と談話したり、仮眠をとったりしています。



13:30
作業・計測再開

午前中に引き続き作業・計測を行います。



16:00
結果確認、整理

作業・計測の結果の確認、整理を行い、内容をチェックします。



16:30
速報整理、共有

結果を速報資料にまとめ、関係者に共有します。5S活動後に退社。

17:30 終業

ガスタービン・各種機器の振動計測を実施。 その健全性の確認・評価を担う。

三菱重工に入社を決めた理由は？

大手メーカーであり、また研究職で世界最先端技術を扱う業務に従事できることにとても魅力を感じました。大きな試験設備を保有しており、規模の大きな試験・実験を行っていることに興味があり、その試験・実験業務に携わりたいと思い、入社を決めました。



現在の仕事内容を教えて！

現在、国内外の火力発電所に納められているガスタービンに関して、運転時の各種機器の振動計測を実施し、その健全性の確認・評価を実施しています。構内に保有している実証発電設備での検証をはじめ、国内外の様々な発電所での現地計測も行っています。

高専での経験はどこで活かしている？

振動分野を専門とした仕事をしていますが、振動分野の知識だけでは解決できない課題にも直面します。そんなとき、高専で様々な分野の基礎知識を勉強していたことが活かしていると実感します。自分の専門分野以外の知識も吸収し、それが成長の力になったと思っています。

入社して良かったことは？

各種手当や休暇、独身寮の整備、社宅の豊かさなど福利厚生がしっかりしており、入社後に困ることがありませんでした。また実際の仕事の現場は、自分の考えや意見を尊重してもらえる同僚・先輩に恵まれており、何事にも果敢にチャレンジすることができる環境です。

off!! オフの過ごし方

趣味や家族との旅行など、休日とも目いっぱい楽しむ！

休日は家族で旅行に行ったり公園に行ったりしています。また、ギターを弾くのが趣味で、子どもがピアノを習っているので、将来親子でセッションするのが夢です。



生産技術管理

伊藤 祐貴
航空機・飛昇体事業部
航空機製造部 F-2課 修理係
2004年入社
機械工学科卒



歓迎
ようこそ
小牧南工場へ

印象に残っている仕事を教えて！

ある機体を分解し検査した際、大規模な修理が必要な損傷が見つかったことがあります。時間がかかることが想定されましたが、メンバーで知恵を出し合い、無事納期内に定期修理を完遂させることができました。まさにワンチームで立ち向かい、大きな達成感を得ました。



one day schedule



8:00

出社・朝礼

技術スタッフで朝礼を行い、今日のタスクやトラブル対応の進捗を確認します。



8:30

現場巡回

生産現場の巡回を行い、生産ステータスの確認や作業への声掛けを行います。



10:00

関連部署とのミーティング

生産に携わる関連部署とのミーティング、長期的な生産課題への対策調整などを行います。



12:00

ランニング/昼食

構内で軽くランニングを行い、その後食堂で昼食を取ります。



13:00

デスクワーク

生産計画の確認/承認、各種書類の点検、メールチェック等を行います。



15:00

生産改善検討/準備

生産改善に繋がる新技術の導入など、関連部署と共同で検討/準備を進めます。



16:00

現場巡回

生産現場の巡回を行った後、書類等の残務処理を行い、退社。

17:00 終業

工学の幅広い知見を通じ て戦闘機の点検・修理を実施！

三菱重工に入社を決めた理由は？

三菱重工のインターンシップに参加し、H-2Aや航空機の製造現場を見る機会がありました。間近で見学し製造工程を学んでいく中で、一人ひとりが自分の仕事にプライドと責任を持って取り組んでいることを知り、自分もこのチームの一員に加わりたく強く思いました。



現在の仕事内容を教えて！

自衛隊で運用しているF-2戦闘機の定期修理を担っています。機体の安全性確保はもちろん、戦闘機の機能・品質を適正に維持するのがその目的です。私自身は、修理係長という立場で、係の作業を滞りなく遂行するため、全体のマネジメント業務を担当しています。

高専での経験はどこで活かしている？

定期修理では、機体の躯体、電気系統、油圧系統、操縦系統、空調系統、燃料系統、通信系統、火工品類など幅広いシステムの構成品を取り扱うことになります。高専の5年間で学んできた幅広い分野の工学知識がベースにあるため、スムーズに学んでいくことができました。

入社して良かったことは？

定期修理では、復元が終わった機体を実際に飛行させて安全な機体であること、規定の性能を有していることを確認します。無事に飛んだ姿を見た時の安堵感・達成感は大きく、三菱重工に入社したからこそ味わえる達成感だと感じています。

off!! オフの過ごし方

テニスや子どもとの時間でプライベートも充実！

土曜日はテニスレッスン、日曜日は子どもが所属する野球チームのコーチとして練習に参加しています。近い将来、子どもが試合で活躍する姿を見るのが今から楽しみです。



設計



青井 優大
GTCC 事業部
プラント技術部 プラント設計課
2018年入社
機械工学科卒

印象に残っている仕事を教えて！

メーカーと共に水素供給設備を設計から対応し、自身が設計した設備を用いて試験を実施したことと、ウズベキスタンでガスタービンの試運転・性能試験業務をやり遂げたことが印象に残っています。いずれもやりがいを実感、その達成感は素晴らしいものがありました。



one day schedule



9:00
出社・その日のタスクの確認
週初めに1週間の使い方について策定。その日8時間で行うタスクについて確認します。



9:15
メール返信
プラント設計課は各課との調整項目が多く、メールで情報・課題共有を行います。



10:30
各種打ち合わせ
意思決定を迅速に行うための打ち合わせ。日本とは時差の関係で午前中のみ。



13:00
昼休み
自席で日本食のお弁当を食べています。短期出張者が来た際は、インド料理のときも。



14:00
各種図面や資料作成
午前中の打ち合わせで決まった方針等を基に、黙々と図面や資料を作成しています。



16:00
勉強会参加
日本から移管する業務について、インド人の知識を深める勉強会に参加します。



17:45
次の日にやることの整理
その日にできなかったものを、次の日のタスクとして認識。その後退社。

18:00 終業

海外で展開する発電プラントの設計、 試運転、性能試験等を担う。

三菱重工に入社を決めた理由は？

世界の人々に貢献できるインフラ分野に興味があり、特に規模が大きいプラント事業に惹かれました。三菱重工の高砂製作所は、同一敷地内でガスタービンの研究開発から設計、製造、実証、出荷まで可能であり、工学系出身の者としてロマンを感じ、入社を決めました。



現在の仕事内容を教えて！

GTCC*のプラント設計を担っています。直近では海外プロジェクトに関わり、各種設計に加え海外現地でプラント引渡し前の試運転・性能試験を担当。現在はインド・バンガロール事務所にて日本からの設計業務の移管を行っています。
*GTCC：ガスタービンでの発電に加え、その排熱を利用して蒸気タービンでも発電することにより、高い発電効率を実現するプラント。

高専での経験はどこで活かしている？

高専時代、早い段階から工学に触れられたのはもちろんのこと、学生時代に取り組んだ英語とプログラミングに関しては、自分の強みであると思っています。英語はインドでの業務に活かしていますし、プログラミングを通してITに関する知識をつけることができ、各種改善に役立っています。

入社して良かったことは？

仕事を経験した後に他の業務に興味を持った場合は、社内での異動に関して、希望部署へチャレンジできる点が良いと感じています。私も設計ではない部署から設計部署に異動。他部署からの受け入れ体制も完備されており、成長できていると感じています。

off!! オフの過ごし方

オフに色々な国に行けるのもこの仕事ならではの醍醐味！

最近、オフで楽しんだのは、インドから近いモルディブへの旅行。真っ青な海と水平線の向こうに沈む夕日を妻と一緒に見て、感動しました。



建設・保全



藤野 匠
建設・保全工事業部
試運転課 試運転 1 チーム
2011年入社
電気工学科卒

印象に残っている仕事を教えて！

四国電力伊方発電所の特定重大事故等対処施設工事での、非常用発電機関連の試運転が一番印象に残っています。自分として未経験の電源設備（非常用ディーゼル発電機）の試験工程を守るために、設計部門・客先を含めた各種調整にて工程を遅らせることなく完遂できた経験は自身の成長と大きな自信につながりました。



ポンプ、配管、発電機等の試運転を実施。

工事の最終工程を担い性能を担保する。

三菱重工に入社を決めた理由は？

高専在学中に参加した長崎造船所でのインターンシップを通じて、造船だけでなく火力・原子力・インフラ・防衛・宇宙等の幅広い製品を扱っていることを知り、三菱重工の事業規模の大きさに驚き、興味をもちました。日本の産業を支える企業である点に魅力を感じ、入社を決めました。



現在の仕事内容を教えて！

自分が所属している試運転課は、三菱重工の工事業部が設置・取付けを実施したポンプや配管、発電機等の性能が満足することを確かめながら、設計の意図通り機能するよう、プラントに魂を吹き込む仕事です。工事工程では最終ランナーとなるためプレッシャーはありますが、完了した時は確かな達成感があります。

高専での経験はどこで活かしている？

高専ではものづくりに関連する知識を広く学びました。また、高専時代の作業実習は、実際に機器を操作し、計器を使うなど、試運転課での現場作業に通じる実践的な経験が得られました。専門的な知識と現場の動きを早くに身に付けることができたのは、高専の5年間のおかげと感じています。

入社して良かったことは？

福利厚生がしっかりしていること。家賃補助等もあり、社員一人ひとりが働きやすい環境を整備してくれているため、勤めていて安心感があります。また、社内外関係なくみんなが楽しめる行事が毎年実施されています。このような活動にも力を入れている点は、三菱重工の良さの一つだと感じています。

off!! オフの過ごし方

3歳と1歳の子どもの父親です。最近は家の近くの水族館に行きイルカショーを楽しみました。また、家族で旅行に行くことが楽しみで、旅行先で見せる子どもたちの笑顔や元気な姿に癒されています。



one day schedule



社内勤務の日

8:30 出社・ラジオ体操・朝礼
体操後はメール確認・一日の業務予定を確認。

9:30-12:00 試運転要領書作成
設計資料を集め、前回実績を調べます。

13:30-15:00 打合せ・確認会
試運転作業について、設計課・工事課に確認や作業調整をします。

15:00-17:00 試運転要領書作成
午前中に着手した試運転要領書を仕上げます。

17:30 終業・帰宅

発電所出張の日

8:30 TBM (ツール・ボックス・ミーティング)
今日の試験の共有と作業の注意点を周知します。

9:00 試運転準備
現場確認、計器取付け、系統ラインナップ等を準備します。

13:30 試運転作業
動作確認、ポンプ起動試験、性能確認試験等を行います。

16:30 資料作成
試運転の記録を整理し、明日の試験へ備えます。

17:30 終業

橋本 龍
防衛・宇宙セグメント
艦艇・特殊機械事業部艦船技術部 武装技術課
2015年入社
機械工学科卒

試験調整



護衛艦の武器システムに係る

試験調整を担い装置の健全性を評価する。

三菱重工に入社を決めた理由は？

高専の工場見学で三菱重工を訪問しました。各担当者が責任感とプロ意識を持ってものづくりに取り組んでいる姿、それらが結集されることでスケールの大きな製品が完成する場面を目の当たりにし、憧れを抱きました。このような製品に関わることで、大きく成長できると思い入社を決めました。



現在の仕事内容を教えて！

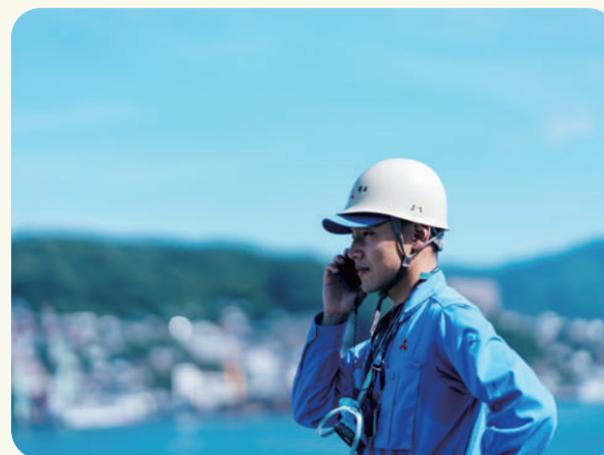
武装技術課では、護衛艦建造時や就役した護衛艦における武器システムの試験調整を担っています。私はソーナーシステムや航海機器等、水中武器の担当として、装置の健全性評価、試験の計画立案・遂行、および不具合発生時のトラブルシューティングなどを担当しています。

高専での経験はどこに活かしている？

担当装置に不具合が発生した際、解決に向けたアプローチを取るためには工学の幅広い知識が必要になりますが、高専で学んできた幅広い分野の知識がベースにあるため、大きな抵抗なく業務に取り組んでいると思っています。また、高専時代の実習や実験などで培った実物を確認しながら考察するプロセスやその経験が、現在の強みとなっています。

印象に残っている仕事を教えて！

護衛艦の武器システムに係る試験は装置の単体試験などの初歩的な試験から、就役艦と連携して海上で行う大規模な試験まで多岐にわたります。複数の試験を順序立てて計画・実行し、完遂できたときに、護衛艦の完成に携わった技術者の一人として大きな達成感を得ました。



one day schedule



8:00
出社、to doリスト確認、業務調整
出社後は部全員で体操をした後、当日のタスク確認、および上司や同僚との業務調整を行います。



8:30
現場進出準備
関連部署・メーカーなどとの調整やメールのやり取りを行った後、必要な資料、計測器などを準備します。



9:30
現場進出(装置の調整・試験)
試験方案や要領書に基づいて試験を行い、結果をお客様に報告します。



11:30
関連部署との打ち合わせ
関連部署と打ち合わせを行い、工程などを調整します。



12:00
お昼休憩
ランニングをしたり同僚と談笑したり、息抜きをします。



13:00
現場進出
(装置の調整・試験、トラブルシューティングなど)
担当装置で不具合が発生した際は、解決に向けた調査などを行います。



15:00
デスクワーク
試験成績書や試験要領書の作成、翌日以降の作業計画を検討します。

17:00 終業

off!! オフの過ごし方

趣味はランニング。昼休みや終業後の個人ランニングに加えて、土曜日は数十人程度の仲間が集まり、ペース走やインターバル走を通して体力づくりに励んでいます。将来、3人の子どもたちと一緒にマラソン大会に参加するのが夢です。



Private!

役職者もたくさんいます！

先輩社員のキャリアを紹介！

部員数百名を統括する部長からカーボンニュートラルに寄与する技術開発に向き合う研究室長まで。

三菱重工では、高専出身社員がそれぞれのキャリアを築き、大活躍しています。

部長として、

部員数百名を統括！



部員全員の総力を結集して、日本の主力ロケット（H3）を作り上げ、打上げ、そして成功に導くこと、また無人宇宙補給機（HTV-X）や衛星、さらには将来のロケット開発を進め、宇宙事業の拡大に寄与していくことをミッションとしています。この達成には、一つひとつ確実に作り込み、優れた製品を作り続ける意識を高く持ち続けることが求められます。そのためには、部員みんなが目標に向かって連携し、信頼し合いながら前に進んでいく職場風土と環境が必要です。それを維持し、さらに改善していくことは私の重要な役割の一つです。

今井 幸夫

防衛・宇宙セグメント 宇宙事業部 製造・発射整備部
1992年入社 電子機械工学科



チーム統括として、

リーダーシップを発揮！

GTCC（ガスタービンコンバインドサイクル）発電プラントの試運転を担っています。求められる性能や品質を満たし、かつ安定して電力が供給できるよう、的確かつ迅速な判断力で試験・調整を行い、納期内に信頼性の高い発電プラントを完成に導きお客様へ引き渡すことをミッションとしています。私自身はチーム統括として、チームや課の業務目標達成に向けたアクションの管理、国内外問わず現地で試運転を遂行している案件の技術支援等を担当。関連する多くの部署と連携・調整するなど、リーダーシップを発揮して取り組んでいます。

伊藤 司

GTCC事業部 高砂品質保証部 試験課
2009年入社 機械工学科卒

班長として現場を指揮し、電力の安定供給に貢献！



入社2年目、国内原子力発電所の再稼働に向けた改造・建設工事に携わりました。東日本大震災以降に見直しされた高い安全基準を満たすため運転を停止していた原子力発電所の再稼働の実現によって、300万kWを超える電力の安定供給に貢献していること、自らの仕事の人々の暮らしの根幹部分を支える一助となったことを誇らしく思っています。現在は、これから再稼働を目指す原子力発電所における設備増強工事での機器改造班の班長をしています。エネルギー需要は産業の発展と共に増加し、原子力発電への世間の期待がますます高まることが想定され、その中で使命感を持って、電力の安定供給に貢献していきたいと考えています。

佐藤 開

原子力セグメント 建設・保全工事部 工事計画二課
2015年入社 電子制御工学科卒



リーダーとして、

グループをまとめ上げる！

グループリーダーとして、各プロジェクトにメンバー一丸となって取り組めるよう、課題解決や方向性を定めるなど、グループ全体の取りまとめを担っています。現在、防衛整備計画が大幅に拡充される中、その規模に応じた防衛装備品製造の工程設計及び生産能力の増強が急務となっています。確かな品質の製品を確実にお客様に届けるために、最適な生産プロセスの設計を行い、一貫したバリューチェーンの構築を進めています。また、生産性向上のキーとなるデジタル化も推進。これら取り組みを通じて、防衛力の強化に貢献していきます。

吉田 隼大

航空機・飛昇体事業部 飛昇体製造部 生産技術課
2013年入社 電子制御工学科卒

研究室長として、

技術開発現場を統括する！



カーボンニュートラルに寄与する技術・研究開発の現場を統括しています。「理論と実地の調和」を第一に考え、実験室で発見した現象を理論と照合し、実地で再現できるまで徹底的な検証を進めています。それを事業部と連携し大規模製品に仕上げ世の中に出すことで、大きな価値を社会に還元することがミッション。また、培った技術や知見を社内に留めることなく、それを一般化して国内外の規格作成に関わる委員会等で発信していくことで、世界の、そして日本全体の技術力を底上げし、豊かな社会形成に貢献していきたいと考えています。

澤津橋 徹哉

総合研究所 化学研究部 化学第一研究室
2000年入社 物質工学科卒

着実に成長できるための環境と制度

業務に必要な知識／スキルを体系的に学べる多種多様な研修

階層別研修

キャリアや役職に応じて必要な知識／スキルを身につける研修

グローバル研修

グローバルに活躍できる人材となるための研修

スキル研修

仕事をする上で必要な知識／スキルを身に付ける研修

自らの希望による異動

約 **1,100** 名
(人材公募マッチング累計数/2019~2024年度)

海外出張者数

16,215 名/年
(2024年7月~2025年6月)

海外駐在者数

625 名
(2025年7月時点)

海外短期社内研修プログラム

98 名
(2019~2024年度合計)

職場内でのOJT

新入社員には、職場内の身近な先輩社員が「育成担当者」としてサポート

自己啓発

各種補助・割引制度等を通じ、社員自らによる学びをバックアップ

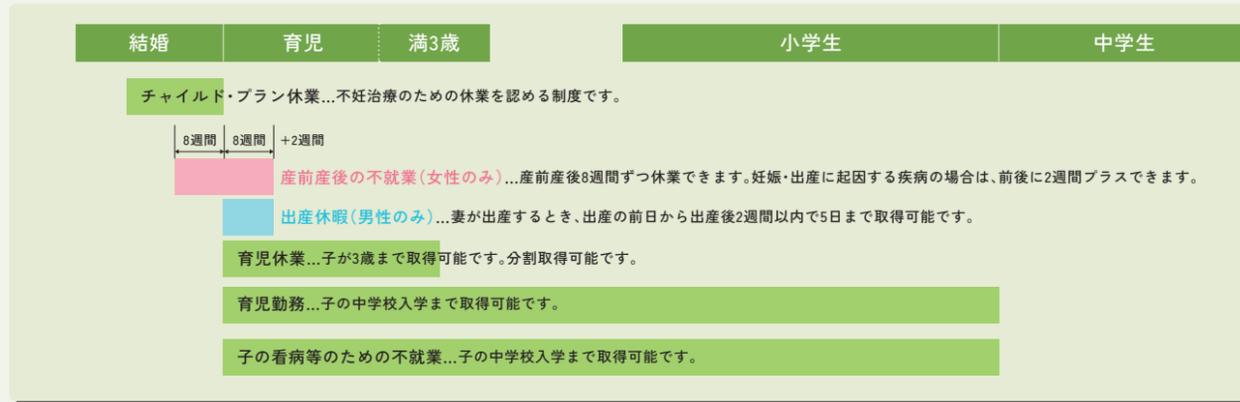
ワークもライフも充実する制度も 整っています！

多様な働き方を尊重し、社員が豊かに人生を楽しむことをサポートします。

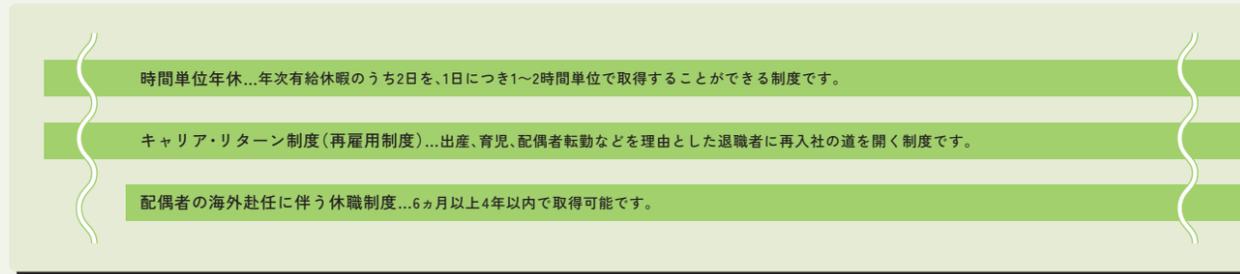
三菱重工では、仕事と出産・育児・介護などの二者択一を迫られることなく働き続け、かつキャリアを形成できる環境整備を整えています。ちなみに現在、育児休業取得後の復職率は99%です。ライフイベントからの早期復帰や、キャリアを中断させない支援策として、育児休業や育児勤務はもちろんのこと、配偶者の海外赴任にともなう休職制度などを充実させています。

は男女問わず利用できる制度です。

育児



働き方



「えるぼし」「くるみん」の認定を取得

法定を上回る各種制度や独自制度の拡充に努めてきた結果、三菱重工は、女性活躍推進企業を評価する「えるぼし」「くるみん」といった認定を取得しています。女性の活躍推進に関する取組の実施状況が優良である企業を厚生労働大臣が認定する「えるぼし認定」では最高評価である三つ星を取得しました。



福利厚生(特に休暇)が充実している、1年目から22日与えられるため、同期や友人と予定を合わせて遊びに出かけたり、連休を取ってゆっくりするなど柔軟な働き方ができる環境です！

独身寮について、最初は最低限の設備しかなく壁の薄い狭い部屋というイメージを持っていましたが、実際はホテルの一室を拡張したような構造でとても快適です。料理をその場で作ってくれる食堂が夜遅くまで開いていて、洗濯機・乾燥機も備え付け。光熱費も定額と他の設備も至れり尽くせりです！

GWやお盆、お正月はまとまった休暇が取れるのはもちろん、普段でも休暇は取得しやすい環境で、福利厚生面は本当に充実していると思います。給料や退職金など、金銭面も待遇も手厚く、さすが大企業だと感じています！

各種休暇

会社休日に加え、様々な種類の休暇制度があります。

年間休日 126日 (2024年度)	ゴールデンウィーク 10日 計画年休行使日を含む	夏休み 9日 計画年休行使日を含む	年末年始休日 9日
充実した休暇制度	1年で利用できる有給休暇 22日 計画年休5日を含む	ショートバケーション休暇やリフレッシュ休暇	
	結婚した時 結婚休暇 5日	ショートバケーション休暇 1日 連続して2日年次有給休暇を取得するとプラスして1日の休暇を取得可	リフレッシュ休暇 5日 連続の節目(10年/15年/20年/25年/30年/35年/40年または45年)
	休暇の積立 最大 60日 年次有給休暇の残存日数を最大60日まで積み立てられ、本人または家族の傷病等により休業する場合に充当することができる	ボランティアに関する休暇 5日 地震、暴風雨、火山の噴火などの自然災害が発生した被災地域における支援活動のために休業する場合に取得することができる	

賃金 (40代)

全国平均を1とした場合の当社の月収水準

オフィス・エンジニア系職種

1.6倍

現業系職種

1.4倍

全国平均を上回る水準
優秀な社員は早期選抜を実施、30代半ばで年収1,000万円を超えることも

退職金

全国平均を1とした場合の当社水準

オフィス・エンジニア系職種

1.8倍

現業系職種

2.2倍

全国平均を上回る水準
充実したセカンドライフをサポートします

住宅支援制度

(2025年4月時点の内容。適用には一定の条件あり)

家賃補助

首都圏: **65,000**円支給

首都圏以外: **45,000**円支給

※家族世帯は15,000~30,000円を追加支給

選択可能

寮・社宅

一般的な賃貸物件の

20~30%

の費用で入居可

仕事と家庭の両立支援

法定を上回る制度で社員をサポート

国の認定「くるみん」「えるぼし」を取得

育児休業: 3歳まで、何回でも分割可。

育児勤務: 中学入学まで等

育休取得率

男性の取得率も年々上昇しています
(2024年度実績)

男性 **47.7%**

女性 **98.6%**

高専出身社員に聞く、三菱重工のリアル

「入社決め手は？」「職場の雰囲気を教えて」「有給休暇や住宅補助制度について知りたい」など、会社選びにおいて気になることを高専出身社員に答えてもらいました。

DATA

三菱重工に入社した決め手は？

インフラや防衛・宇宙など、三菱重工にしかできないような事業がたくさんあり、人々の暮らしをより良いものにできる企業と感じたから。

幼い時から自動車や建設機械が好きで、将来はそれらに関連する仕事がしたいという想いを達成したかったから。

科学技術を結集させた航空宇宙関係に携わりたかったから。

地元で根差した重工メーカーであり、多種多様なものづくりに携わるチャンスがあると感じたから。

入社前と入社後で感じたギャップを教えてください！

OJTだけでなく、全社対象の任意で申し込み可能な教育が豊富で想像以上にスキルアップができる環境でした。社内公募制度もあり、転職せずとも担当製品を変えられる機会があるのは嬉しいギャップでした！

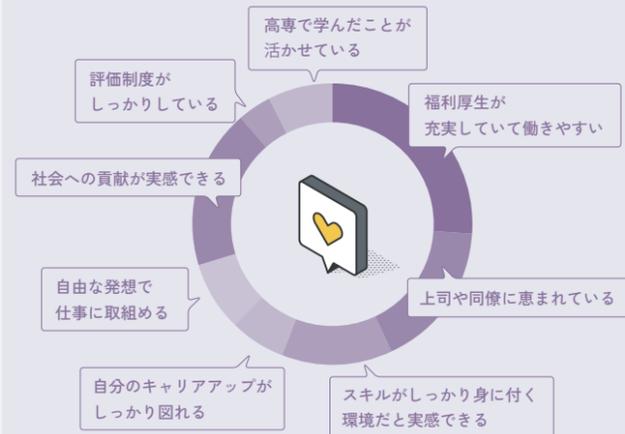
学生時代の知識だけは通用しないので、業務を通して担当製品への理解を深めていくことが重要だと感じた。

大企業なので、堅くて厳しいイメージがあったが、親しみやすいフランクな人が多く入社後すぐに馴染むことができた。

専門用語や社内のルールを理解するまでに多少時間はかかりましたが、周りの先輩たちがなんでも丁寧に教えてくれるので、無理なく乗り越えることができた。

異動や転勤を経験できること。慣れない業務を担当した時は大変なこともあったが、最終的には自分自身の経験値として活きていると感じる。

三菱重工に入社して一番良かったと思うことは？



職場の雰囲気は？

些細な悩みでも相談できる雰囲気がある。高専時代に学んだ材料力学を仕事にどう活かせばいいかわからない時でも、先輩や上司が先生のように計算の仕方を教えてくれる。

風通しが良くコミュニケーションも密に取れる。ただ、トラブルなどがあつたときはかなりピリッとするのでメリハリのある職場だと感じる。

高専によってはOB会などもあり、いろいろな職場の方と話す機会もあるため、新しい仕事や他部門の方と仕事を進めるうえで相談しやすい環境があると思う。

入社前にやっておけば良かったことは？

海外メーカーや顧客対応で英語でのやり取りが多いので、英語を学生時代にもう少し頑張れば良かったと思う。

専門的な知識よりも、相手の言葉を理解する力と自分の言葉を伝える力が大切だと思った。専門的な知識は入社後の経験でカバーできる！

パソコンのスキルを磨いたりIT、AIなどのリテラシーを上げておくことは大事だと思った。

FAQ

高専出身の社員は何名いますか？

三菱重工では、2024年10月時点で1,700人超の高専出身の社員が働いています。それぞれ異なるスキルや経験を積み、各部門で活躍しています！

教育制度について教えてください。

階層別研修、グローバル研修、スキル研修など、業務に必要な知識やスキルを体系的に学べる多種多様な研修を用意しています。また、職場でのOJT教育や各種補助・割引制度等を通じ、社員自らによる学びをバックアップする制度も整っています。

有給休暇について教えてください。

年次有給休暇は入社月に22日、以降毎年4月1日に22日（計画年休5日を含む）付与され、現在の有給休暇消化率は81.4%（2023年度実績）となっています。半日単位や時間単位などさまざまな取得方法もあります。また、勤続の節目に応じて5日間のまとまった休みを取ることができるリフレッシュ休暇制度もあります。

応募方法を教えてください。

応募には下記、①②③の手続きが必要となります。

- ①マイページ登録
- ②書類（エントリーシート、推薦書、成績証明書、卒業見込み証明書）のご提出
- ③適性検査の受検（テストセンター又はWeb上での受検）

選考フローを教えてください。

応募プロセスで必要となる、書類のご提出、適性検査の受検を完了した上で、

- ① エントリー（応募プロセス全てを完了）
- ② 配属部門説明会
- ③ 選考会（対面）

のフローで選考を実施いたします。

大卒社員との仕事や処遇面での違いはありますか？

大卒社員との仕事や処遇面での違いはなく、同じ「技術系社員」として同様の扱いとなりますのでご安心ください。なお、本科卒と専攻科卒業予定の方も同じ高専卒として同じ「技術系社員」として扱います。技能系社員（現場作業）とは異なります。

専攻による応募職種・事業の制限はありますか？

ありません。三菱重工のビジネスに必要な「総合力」を支えるのは機械、電気・電子、情報、土木、建築、化学など多様な理系エンジニアであり、多様なバックグラウンドの人材がそれぞれの強みを活かし、活躍しています。入社後は高専での専攻領域を活かした業務に従事するケースもあれば、新たな分野にチャレンジいただくケースもあります。いずれのケースでも、先輩社員（育成担当者）によるOJTや各種研修などのサポートがありますので、ご安心下さい。

配属先はどのように決まりますか？

配属部門説明会后、配属希望をご提出いただけます。その上で選考会にて面接を受けていただき、マッチングが成立した部署にて内々定となります。※必ずしも希望通りになるとは限りません

働くうえで必要な知識・資格などはありますか？

業務においては高専で習ったことだけでなく、さまざまな知識が必要となりますが、そうした知識や資格は教育・研修を通じて身に付けることができます。

入社後は初任配属の職種、事業ですと業務をすることになりますか？

三菱重工では入社後さまざまなキャリアを描くことができます。初任配属の職種、事業にてプロフェッショナルとしてキャリアを積む方もいれば、部門長などのマネジメントや他事業へ移動する方もいます。P15に記載されている通り、人材公募制度もございますので、経験を積みながら自身がどのような道に進みたいのかを考えることができます。

住宅補助について教えてください。

賃料の最大50%（上限あり）を補助する家賃制度と一般的な賃貸物件の20～30%の費用で入居できる寮・社宅制度を選択することができます。（2024年1月1日時点の内容。運用には一定の条件あり）